

# 第15回 大学自転車競技フォーラム 2025 東京

## 「サイクリング インテグリティ」 - クリーン・サイクリング -

インテグリティ（誠実さ）はスポーツの根本的な価値です。自転車競技のあらゆるレベル（選手、関係者、競技会）において、それを守り推進することは、重要なことです。この目的を達成するために、UCI（国際自転車競技連合）は「クリーンな自転車競技」、「安全な自転車競技」、「フェアな自転車競技」という3つの柱に基づく「サイクリング・インテグリティ」というプログラムを開始しています。各柱には、特に教育プログラムを通じて問題を未然に防ぐ予防的要素と、問題を報告し対処できる反動的要素があります。今回は、「クリーンサイクリング」という点について考えていきたいと思えます。

<b>期日</b>	<b>2025年2月22日（土）14：30より</b>
<b>場所</b>	<b>ジャパンスポーツオリンピックスクエア</b> (〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号) (リモート WEB 会議併催・ZOOM 利用)
14:15	会場受付開始・zoom open
<b>14:30</b>	<b>開会挨拶 村岡 功</b> (日本学生自転車競技連盟会長) <b>キーノート「クリーン・スポーツを实践するために」</b> <b>室伏 由佳</b> (順天堂大学スポーツ健康科学部アンチ・ドーピング研究室)
<b>15:00</b>	<b>パネルディスカッション</b> <b>室伏 由佳</b> (上掲) <b>原 裕紀</b> (順天堂大学自転車競技部監督) <b>辻本 翔太</b> (順天堂大学自転車競技部コーチ) <b>大森 虹亮</b> (順天堂大学自転車競技部主将) <b>神村 泰輝</b> (早稲田大学・全日本学生ロードレースカップシリーズ総合リーダー) <b>パネル 1 (知識編) : わかっているようでわかっていないアンチ・ドーピング対策</b> (休憩)
<b>15:40</b>	<b>パネル 2 (実践編) 治療を受けるときや薬を使うときに必要なアクション</b>
<b>16:10</b>	<b>理解度クイズと質疑応答</b>
<b>16:25</b>	<b>閉会挨拶 井関康正</b> (日本学生自転車競技連盟副会長)
<b>16:30</b>	閉会・解散 <b>ファシリテーター 大野 早苗</b> (順天堂大学自転車競技部部長)

**参加資格** 当フォーラムの主旨に賛同される方、関心をお持ちの方、当連盟登録者でなくても参加できます。 聴講無料  
下記まで 2月18日(火) 12時迄にお申し込みください。  
申込者宛にフォーラム当日 12時までに会議アドレスをお送りします。  
<https://forms.gle/wKdwSg7rpE6qiPBu9>  
(フォーラム中に不適切な発言・行為のある方は、主催者判断により途中退室頂くことがあります)

**本フォーラムの会場参加者は、JICF セーフティライド講習（座学）として認定します。**

(リモート参加者は認定されませんのでご注意ください)

**主催：日本学生自転車競技連盟**

郵便番号 160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア408

Website : <https://jicf.info> E-mail : [jicf@remus.dti.ne.jp](mailto:jicf@remus.dti.ne.jp)

V20250210b